

蛇の目かま

カタロクを見たとこのころの孫子が

少しあまる

一年あぐらひ斬かる

男はもてがさしを便していと

まわりで言つていん

今回のドーム型のかさか

カタロクくのていよ

かまの外側はすきを色

内側は黒い色でまぶしくなり

家外疎をかっししてりよ

晴雨兼用牙便そど

ドーム型はぬれずいとかいてあり

同じカタロクに

蛇の目がまのうてい

ムラサキの蛇の目かま

ふやにしそつてふいんう色ねるなり

かまかりしんことおひ

カタロクにきつていても

見るととに

みとて 見とけはよかた 色
と思ひ

ぶつと見よ二とにしん

昔と同じふうに 骨組かしつかりしりり

すうた見えよ

これととん厚雨にもつよそふだ

でも色がなくるつては

そのかさ身しくるり

と思ひん

かさの金地は 不りエスチル

お目に入ん

不りエスチル なる

色はるくならるり

大雨にいい

色も 赤黄 色がいろくある

便つてふん

2024
6/29